改 正

■尾

自然な状態では力強く、アッパーラインの延長と同じ高さで<u>ある。注意を払っている時、興奮している時、または動いている時は軽くカーブを描き上</u>向きに保持しても良い。休息時は垂れている。脚に

■欠点

■尾

・一般外貌:軽く、ひ弱そうで、脚が長すぎるよう に見えるもの。骨量及び筋肉が軽いもの。

・頭部:ハウンド・タイプのもの。狭く、軽く、短かすぎたり、長かったり、粗野であったり、過度なモロシアン・タイプのもの。過度に幅広なスカル(ストップが欠如していたり、少なすぎるもの、またはストップが強すぎるもの)。非常に深い前頭溝。

・前顔部:長く、マズルが尖っていたり、短かすぎるもの(頭部の長さの40%を下回るマズルは短かすぎる)。スプリット・ノーズ。ローマン・ノーズ(鼻梁が凸状のもの)、ディッシュ・フェイス(鼻梁が凹状のもの)。ワシ鼻。色が薄い鼻、斑のある鼻(バタフライ・ノーズ)。

- ・唇: 垂れているもの、ピンク色または色素沈着が 完全ではないもの。口角が見えるもの。
- 顎:狭い下顎。
- ・噛み合わせ:ピンサー・バイト。下顎の大臼歯が一列に生えていないもの。
- 頬:強く突出しているもの。
- <u>・目:明るく、深く付いているもの。丸すぎる目。</u> 瞼が緩いもの。
- ・耳: 耳付が低すぎるもの、高すぎるもの。重々し く、長く、緩んでいたり、後ろ向きになっているも の。フライング・イヤーまたは対称に保持されてい ない耳。
- ・頸:長すぎるもの、細すぎるもの、筋肉を欠くもの。デューラップまたはスローティネスがあるもの。
- ・ボディ:長すぎるもの、短かすぎるもの、狭すぎるもの。
- ・背:長すぎるもの、弱すぎるもの、スウェイ・バックまたはローチ・バック。
- ・胸: 肋骨が扁平なものまたはバレル型のもの。後

自然な状態では力強く、アッパーラインの延長と同じ高さで、休息時は<u>垂れ下がることがある。断尾した尾は、背と並行に短く</u>断尾されていなければならない。

行

現

■欠点

(追加)

方が狭すぎるもの。

- ・尾:尾付きが高すぎるもの、低すぎるもの。
- ・前躯:前脚の幅が狭いもの、湾曲しているものまたは立姿時に平行でないもの。肩の傾斜が急なもの。肘が緩いものまたは外向しているもの。上腕が長すぎるもの、短かすぎるもの、真っ直ぐすぎるもの。パスターンが弱いもの、傾斜が急なもの。スプレイ・フット。指趾が平らすぎるものまたはアーチしすぎているもの。奇形の指趾。明るい色の爪。
- ・後躯:平らな腿、飛節が近すぎるもの、カウ・ホックまたはバレル・ホック。接合部の角度が少なすぎるもの、ありすぎるもの。デュークロー。
- ・皮膚:頭部の皺。
- ・被毛:柔らかいもの、短かすぎるものまたは長すぎるもの。ウェービーな被毛。下毛が欠如しているもの。
- <u>・毛色:正しくない色の斑。斑が明瞭でないもの。</u> 広がりすぎている斑。

■重大欠点

- <u>・一般外貌: モロシアン・タイプすぎるもの、外貌</u>が重々しすぎるもの。
- ・皮膚:強い皺を形成する頭部の皮膚。前頭部、マ ズル、頬の強い皺。強いデューラップ。
- ・歩様:トロット時の、のろのろした動き。

■失格

<u>・尾:強く横へ逸れた</u>キンク・テイル、リング・テイル。先天的無尾。

(追加)

■失格

□尾

- ・キンク・テイル。
- ・リング・テイル。
- 非常に横に逸れた尾。